

NEWS RELEASE

報道関係各位

平成 30 年 12 月 6 日
アライドテレス株式会社

ビル制御システムに対する Trend Micro Safe Lock™と SDN を組み合わせた サイバーセキュリティ対策の共同検証を実施

アライドテレス株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、2018 年 10 月 29 日に、ビルの電源監視システム向けに、Trend Micro Safe Lock とアライドテレスの SDN(Software-Defined Networking)を組み合わせたサイバーセキュリティ対策の共同検証を、トレンドマイクロ株式会社とともに実施しました。

【共同検証の目的】

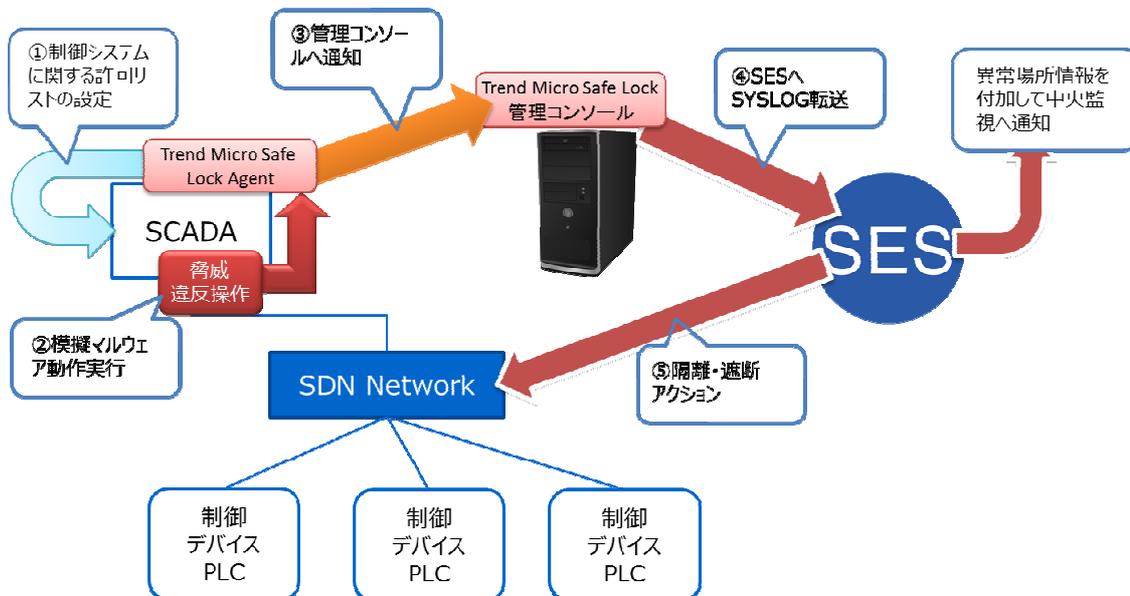
ビル制御システムのサイバーセキュリティ対策の一つとして、ロックダウン(※1)で不正プログラムの実行を防止する Trend Micro Safe Lock (※2)と組み合わせた弊社の SDN ソリューション「SES(Secure Enterprise SDN)」の有効性について検証する。

【共同検証の概要と結果】

ビル制御の電源制御模擬システムの SCADA に、Trend Micro Safe Lock を搭載し、特定の目的を達成するために利用されるアプリケーションのみ実行できる状態にします。その後、不正プログラムの実行など、脅威とみなされるアクションを起こした場合、Trend Micro Safe Lock の管理コンソール(※3)を通して SES にその内容を通知し、SES が対象の脅威端末を自動的に隔離し、その接続場所情報を追記した通知を行うことを確認しました。

本検証の目的であった不正プログラムを実行しようとした端末(模擬マルウェア動作)を検知し、自動で遮断隔離するといった効果的なサイバーセキュリティ対策を実現出来ることが今回の共同検証で確認出来ました。

〈共同検証の概要図〉



(※1) ロックダウンとは、システムの機能制限、リソース制御やアクセス制御などにより、特定の用途にのみシステムを使用できるようにすることを指します。

(※2) Trend Micro Safe Lock は、制御システム・組込機器などの特定用途端末を保護するロックダウン型のセキュリティソリューションです。

従来のパターンファイルを使用した方式とは違い、定期的な更新や参照を必要としないため、インターネットに接続されていない端末でもウイルスや意図しない不正操作から端末を保護します。

(※3) Trend Micro Safe Lock の管理コンソールは、複数端末にインストールしたエージェントを、Web ブラウザを使って一元管理するためのツールです。管理コンソールの利用により、各エージェントの情報・ロック状態などの一覧表示、信頼するアプリケーションのハッシュ値をエージェントに配信する、といったことが可能となります。

本共同検証に対してトレンドマイクロ様よりコメントをいただいております。

トレンドマイクロ様
アライドテレシスの SDN ソリューション「Secure Enterprise SDN」と、トレンドマイクロのロックダウン型ウイルス対策ソフト「Trend Micro Safe Lock」との連携により、端末がサイバー攻撃を受けた際にも、ビル制御システム全体の安全性を維持することができます。
今回のアライドテレシスとの連携により、制御システムのサイバーセキュリティに効果的なソリューションを提供できると確信しております。

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】
アライドテレシス株式会社
〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2TOC ビル
TEL：03-5437-6042 FAX：03-5437-6044
担当：マーケティングコミュニケーション部 田中利道
E-Mail：totanaka@allied-telesis.co.jp

- ・記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。
- ・記載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、記載されている計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。